

# 船リール系巻学習方法

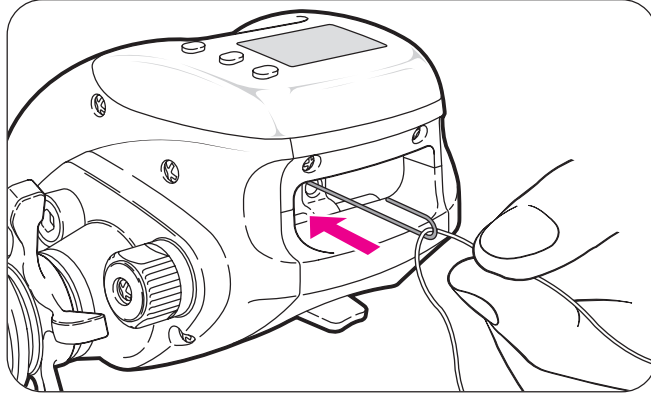
商品コード	年式	品番	写真
RF364000	1997年	SLS LD 2S 4000XT	
RF354000	1997年	SLS LD 4000XT	
RF401000	1997年	DT SLS 真鯛 1000XT	
RF402000	1997年	DT SLS 真鯛 2000XT	
RF323000	1997年	DT SLS 真鯛 3000XT	
RF371000	1997年	DT SLS 小船 1000XT	
RF372000	1997年	DT SLS 小船 2000XT	
RF313000	1997年	DT SLS 小船 3000XT	

## 学習方法（使用するラインの実測値をリールに記憶させます。）

最初に糸を巻くときや糸を巻きかえるときは、下記の操作を必ず行なってください。

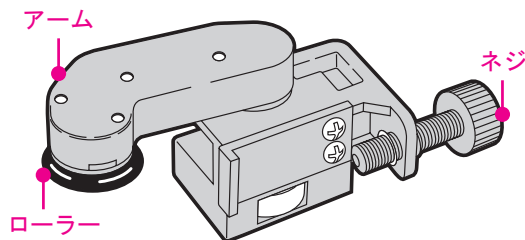
このリールは、スプール回転と糸巻量の関係をマイコンに記憶させるしくみになっています。操作は、必ず以下の順番に従って行なってください。

### 1 糸をセットします。



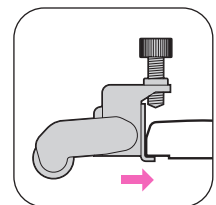
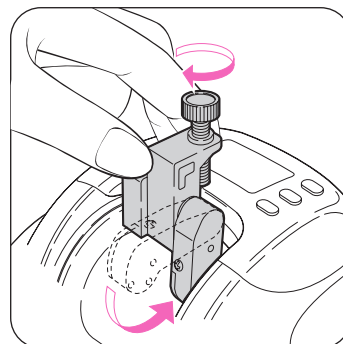
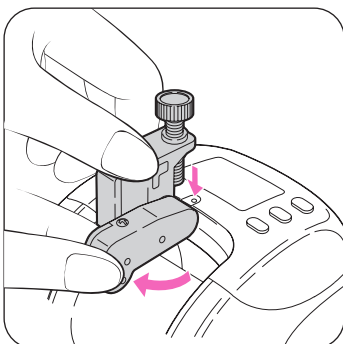
- 1 付属の糸通しピンで、図のように糸をレベルワインドに通します。
- 2 糸をスピールのピンに結んでください。
- 3 4～5回ハンドルを正転させ、スピールに糸がすべらずに巻けることを確認してください。

### 2 プログラマを取り付けます。（付属のプログラマP-9をご使用下さい。他のNO.のものは使えません。）



プログラマP-9の各部名称

- 1 まず、プログラマのネジをゆるめます。そしてアームが内側に入り込まないように、指でアームを起こしながらセットします。
- 2 図のように表示部の横にピッタリくっつけてセットし、ネジを締めてください。



## 学習方法（使用するラインの実測値をリールに記憶させます。）

### 3 糸巻量を記憶させます。

デュラPE（新素材糸）5号-200m（1000）/6号-200m（2000）/6号-300m（3000）/8号-300m（4000）を巻いたデータはすでにインプット済みです。プログラマなしに設定できます。方法は4ページをごらんください。

#### 1 電源ONを確認してください。

液晶表示が点灯していると、電源ONの状態です。点灯していない場合は、ON・OFFボタンを押して電源をONにしてください。

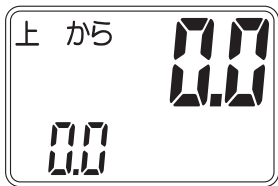
##### 電源をONする方法

ON・OFFボタンを押してください。

##### 電源をOFFする方法

30分以上リールを動かさなければ、自動的にOFFになります。

ご自分でOFFにされる場合は、ON・OFFボタンを3秒以上押し続けてください。



#### 2 糸を巻いてください。

実際に釣りをするときと同じくらいのテンションで糸を巻いてください。（約750～1000gのテンションを目安にしてください。）

#### 3 糸を巻き始めると、デジタル表示が図のようになります。

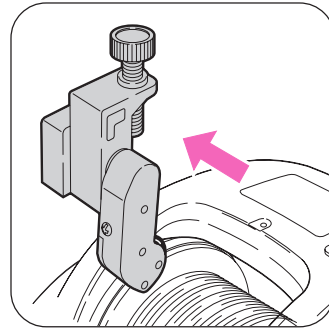


#### 4 巻き取り長さが30.0mに達しますと、学習完了可能ですが、ひきつづき必要な糸巻量になるまで糸を巻いてください。



30.0m未満では学習完了しませんのでご注意ください。  
※学習完了可能になると3000番・4000番は、「セット」の表示がです。

#### 5 糸を完全に巻き終わったらネジをゆるめて、プログラマをはずしてください。



※プログラマは糸巻学習時のみ使用します。実釣時には、不要です。

#### 6 ON・OFF、0セット、底メモボタンのいずれかを、押してください。

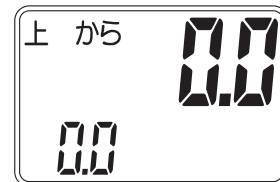


（例：200m巻いた場合）

2回断続音が鳴り、巻かれた糸の量と「OK」の表示が出ます。  
※通常船用の道糸は100m単位です。例えばポビン2巻で200m巻いたつもりでも、表示が203mというような数字になることがあります。これは糸の長さが長いために生じるものです。



#### 7 これで学習は完了です。



学習が終わると、カウンターが「0.0」になります。  
（糸をプログラムする時と実釣時とのテンションの差、及び糸の伸びなどにより、カウンターの値と実際に糸が出た長さの間に±3%の誤差が生じることがあります。）

## 4 プログラムを使用せず、あらかじめ入力されたラインデータを呼び出します。

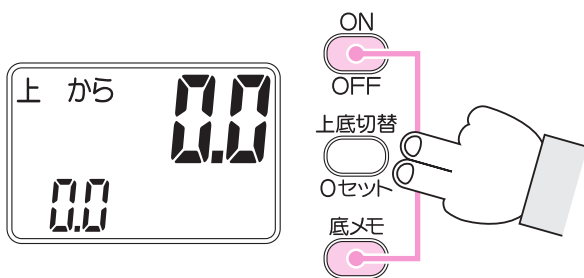
このリールにはデュラPE(新素材)5号-200m(1000)/6号-200m(2000)/6号-300m(3000)/8号-300m(4000)を巻いたデータがインプットされています。この糸を巻かれる場合は次のような操作をしてください。(もちろんプログラムを使用してインプットしてもかまいません。)

ご注意：他社PEラインを使用される場合カウンターの誤差が3%を超えて生じる場合があります。

1 まず、指定糸を実際に釣りをするときと同じぐらいのテンションで巻き終わめます。

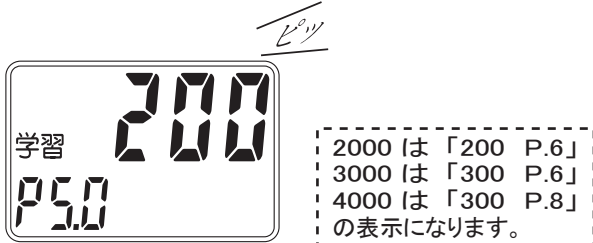
2 電源をONにしてON・OFFボタンと底メモボタンを同時に5秒押します。

同時に5秒以上押す



3 下のように表示され、ピッとアラームがなります。

【1000に5号-200mを巻く場合】



4 ボタンを押してください。どのボタンでもOKです。

下のように表示され、ピピッとアラームがなります。その後表示がもとにもどります。



5 これで学習は完了です。

